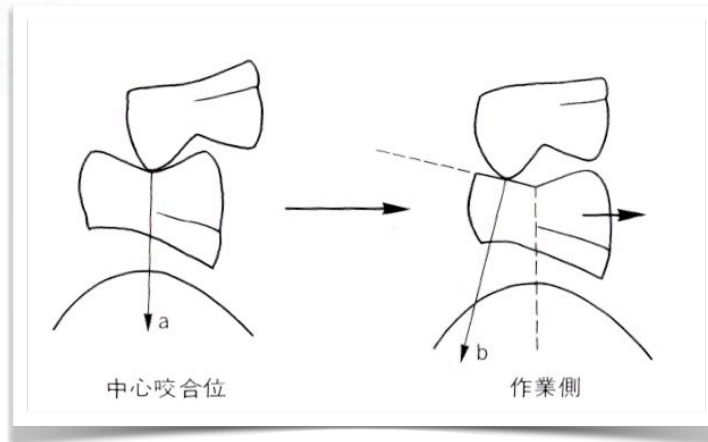


(R.E.Pound. 1970)



## Poundのligalized occlusion

上顎に33°，下顎に20°の咬頭歯を用い，1歯対1歯の嵌合関係で，片側性平衡咬合で排列する。ただし，側方滑走運動の初期は平衡側で咬合接触させて，両側性平衡咬合とする。